

こんにちは！ MED 村立東海病院です



患者さん一人ひとりに総合的リハビリテーションを実施

村立東海病院には、この暑さの中でも一生懸命リハビリに取り組むたくさんの患者さんがいます。今回は、そんな患者さんを支える、当院のリハビリテーションについてお知らせします。

◆リハビリテーションってなに？

リハビリテーションという言葉は、Re(再び)、Habillitate(適合させる・能力を持たせる)が語源であり、“失ったもの(人間らしさ)を再び取り戻す”ことを意味します。当院では、主に骨折・^{じんたい}靭帯損傷・変形性関節症などの運動器疾患や、脳出血・^{脳みそ}脳梗塞などの脳血管疾患の方を対象にした、リハビリテーションを行っています。リハビリテーション室では、術後あるいは発症後、可能な限り早期から開始して、高齢者の方などの寝たきりの防止を心掛けています。また、実際のリハビリテーション場面では、患者さんの身体機能の改善だけに着目するのではなく、患者さんを取り巻く環境や生活全般のこと、精神面などにも配慮したリハビリテーションを実施しています。実施に当たっては、リハビリテーションスタッフだけではなく、医師・看護師・介護福祉士などの他職種とチームを組み、協力し合いながら患者さん一人ひとりの可能性を追求して、早期退院・早期社会復帰と生活の質の向上を目指す日々のリハビリテーションを行っています。

当院のリハビリテーション室では、従来の理学療法(PT：physical therapy)に加え、平成22年4月から作業療法(OT：occupational therapy)も実施しています。ご不明な点がありましたら、医師またはリハビリテーションスタッフまでお気軽にご相談ください。

◆理学療法と作業療法の特色

理学療法では、病気やけが、老化などによって身体が不自由になった方々に対し、“起きる・座る・立つ・歩く”などの基本的な身体能力の回復や向上、または新たにそれらの能力を獲得するための運動療法や日常生活動作訓練などを実施します。必要に応じて、つえや手すり、歩行器、車椅子、装具などを用いて、基本動作から生活に関連した動作の獲得へとつなげていきます。

一方、作業療法では、病気やけがなどによって障がいを持った方に対して、主に肩や手の機能回復訓練を行うほか、日常動作(食事・着替え・トイレ・整容・入浴・調理動作等)や仕事、遊びなどの生活全般にかかわるリハビリテーションを実施します。また、認知症の方に対しても、さまざまな作業活動を通して精神的支援や生活の援助を行います。



理学療法時の様子



作業療法時の様子

～人間ドックについてのお知らせ～

当院の人間ドックは、午前中の短い時間ですべての検査を行うことが可能です(全日予約制)。受診する際の費用等は右表のとおりです。また、頭部MRI検査や胸部CT検査等の充実したオプション項目(別途費用が必要)も用意しています。さらに、今年度からは5年間の検査結果が一目で分かる「オリジナル健診手帳」をお渡ししています。

●問い合わせ 村立東海病院健診直通(☎282-2614)

対 象	自己負担額
村の国民健康保険加入者・後期高齢者医療保険加入者 ※保健年金課で補助申請の手続きが必要です。	12,000円
茨城県市町村職員共済組合員とその被扶養者 ※県市町村職員共済組合で補助申請の手続きが必要です。	16,000円
上記以外の方	40,000円

問い合わせ●村立東海病院(☎282-2188)、保健年金課地域医療担当(☎287-0899)